



2026年5月15日

各 位

会 社 名 南海プライウッド株式会社  
代表者名 代表取締役社長 丸山 徹  
(コード：7887、東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理部門担当執行役員 松下 直樹  
(TEL. 087-825-3615)

子会社における減損損失（連結決算）の計上及び  
当社における貸倒引当金繰入額（個別決算）の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社であるNP ROLPIN SASは、2026年3月期の第4四半期連結会計期間において、固定資産の減損損失（連結）を計上いたしました。また当社は、下記のとおり貸倒引当金繰入額（個別）を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失（連結）の内容

当社の連結子会社であるNP ROLPIN SASは、欧州経済全体の景気低迷の影響を大きく受けて、販売実績が計画量を下回ることとなりました。そのため収益性が低下している状況が継続していると判断し、直近の業績の動向を踏まえた将来の回復可能性を慎重に検討した結果、同社が保有する固定資産（建物・機械設備等）の帳簿価格を回収可能価額まで減額し、減損損失として128百万円を特別損失に計上いたします。

2. NP ROLPIN SASへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額（個別）の内容

当社の連結子会社であるNP ROLPIN SASは、欧州経済の回復の動きが鈍化しており、生産及び販売実績が当初計画を大きく下回る状況が継続したことにより、2026年3月末時点においては、4,605百万円の債務超過となりました。そのため当社は同社への貸付金に対して677百万円の貸倒引当金繰入額を追加計上することといたしました。

これにより当社が同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は4,605百万円になります。

3. ROLKEM SASへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額（個別）の内容

NP ROLPIN SASの完全子会社であるROLKEM SASは原材料価格の高騰等により利益計画の達成が困難な状況が続いており、2026年3月末時点において、同社の状況が大きく改善しておらず、1,289百万円の債務超過となりました。そのため当社はROLKEM SASの債務超過額に対して貸倒引当金繰入額114百万円を追加計上することといたしました。

これにより当社が同社への貸付金に対して計上した貸倒引当金は1,289百万円になります。

4. 業績に与える影響

上記の減損損失の計上による業績への影響につきましては、本日（2026年5月15日付）公表いたしました「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照下さい。また貸倒引当金繰入額は、連結決算上は消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

以 上